意見書

3件を可決し国へ

9月定例議会では3件の意見書が提出され、審議の結果全て全員賛成で可決し、衆議院参議院両議長をはじめ関係大臣に提出し、その実現を要請しました。（要約して掲載）

大幅な米価下落によるコメ生産者の支援対策を求める

コロナ禍の相次ぐ緊急事態宣言の発令で需要減少に歯止めがかからず、令和2年産米の米価下落は底なしの状態である。このままでは2年連続の米価下落にとどまらず令和4年産米価格も暴落し、3年連続の米価暴落となれば大規模経営でも米作りから撤退することにつながりかねない。コロナ禍という経験したことのない危機的事態から農業者の経営や地域経済を守るため次のような対策を求める。

①米の過剰在庫は、政府が買い取るなどして需給状況を改善すること。

②生活困窮者・学生などへの食料支援制度を創設し、政府が支援すること。

③国内消費に不必要なミニマムアクセス米は、国産米の需給状況に応じ輸入数量抑制を行うこと。

提出先
衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
農林水産大臣
財務大臣

稲の刈り取りに励む農家

核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める

核兵器禁止条約は、核兵器に関わるあらゆる活動を禁止し、同時に被爆者などへの援助を行う責任も明記され、被爆国、被害国の国民の切望にこたえるものとなっている。このように核兵器禁止条約は、被爆者と日本国民が長年にわたり熱望してきた核兵器完全廃絶につながる画期的なものである。市議会においても憲法の平和主義の精神に基づき核兵器の完全廃絶などを願い、「核兵器廃絶平和都市宣言」を行ってきた。

政府は、「唯一の戦争被爆国」として核兵器全面禁止のために真剣に努力する証として、核兵器禁止条約に参加・調印・批准することを強く求める。

提出先
衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣

コロナ禍による地方税財源確保を求める

新型コロナウイルス感染症のまん延により地域経済にも大きな影響が及び、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

国は、令和4年度地方税制改正に向け、適切な措置を講じるよう強く求める。

提出先
衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
内閣官房長官
総務大臣
財務大臣
経済産業大臣
経済再生担当大臣

陳情

9月定例議会に5件の陳情が提出されました。（敬称略）

一迫、大館六ツ寺地区用排水路の整備について
大館行政区長　松田　敏
弁天、葉ノ木沢水利組合
組合長　松田　康雄

日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める意見書提出に関する陳情
宮城県原爆被害者の会
会長　木村　緋紗子

栗原市議会における下記事項の議員提案の要請
柴田　民雄

沖縄本島南部土砂採取計画撤回に関する陳情書
沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」
代表　具志堅　隆松

新型コロナ禍の中、大幅な米価下落による米危機の改善をもとめる陳情
宮城県農民運動連合会
会長　峰岸　若夫

各会派・議員の政務活動費報告

政務活動費は地方自治法および、栗原市議会政務活動費の交付に関する条例の規定に基づき、調査研究その他の活動に必要な経費の一部として会派（会派に属しない場合は議員）に交付されます。

栗原市では申請を行った会派に、議員１人あたり月額２万５，０００円を交付決定しており、使わなかった金額は年度末に返還することになります。

令和２年度　政務活動費の収支一覧表

（単位：円）

会派または議員名(会派人数)		新清流（６人）	政策フォーラム（３人）	社民フォーラム栗原（２人）※ R3.1.1 会派名変更	五十嵐　勇	三浦　善浩	佐藤　久義
交付決定額（当初）		1,800,000	900,000	600,000	300,000	300,000	300,000
交付決定額（最終）		900,000	450,000	300,000	150,000	150,000	150,000
支出項目	調査研究費	189,374	104,655			39,865	34,885
	研修費	46,890			50,020		
	資料作成費						
	資料購入費	48,752				84,361	
	広報広聴費						
	会議費						
	人件費						
	事務費		27,390	27,390			
	要請・陳情活動費						
支　出　額		285,016	132,045	27,390	50,020	124,226	34,885
返　還　額		614,984	317,955	272,610	99,980	25,774	115,115

※令和２年度の政務活動費は、新型コロナウイルス感染症の拡大で市民生活や地域経済に大きな影響が出ていることを鑑み、その支援の財源などに役立てるため半額を減額しています。

◎使途基準

調査研究費：市の事務、地方行財政等に関する調査研究および調査委託に要する経費
研　修　費：研修会を開催するために必要な経費・他団体等が開催する研修会の参加に要する経費
資料作成費：政務活動のために必要な資料の作成に要する経費
資料購入費：政務活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
広報広聴費：政務活動、議会活動および市の政策について市民に報告するために要する経費・住民からの市政および会派並びに議員の活動に対する要望または意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
会　議　費：各種会議を開催するために必要な経費・他団体等が開催する意見交換会など各種会議の参加に要する経費
人　件　費：政務活動を補助する職員を雇用する経費
事　務　費：政務活動に係る事務処理のために必要な物品購入、使用料等に要する経費
要請陳情活動費：要請または陳情活動を行うために必要な経費

くりはら市議会だより
発行:栗原市議会
編集:栗原市議会広報編集調査特別委員会
〒987-2293 宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号
栗原市ホームページアドレス https://www.kuriharacity.jp
Tel(0228)22-1170 Fax(0228)22-0314
栗原市議会Eメール gikai@kuriharacity.jp

私もひとこと

子供は風の子　元気な子

子供たちには、家の中でゲーム遊びより、外でのびのびと遊びまわってくれる事が望ましいことでありますね。そこで…。

①家の近所に子供専用の公園があり、一面人工芝生、綺麗な遊具で子供たちの人気のスポットとなっています。が、公園内にはトイレがなく、子供たちはもちろん同伴している大人も大変不便さを感じているようです。せっかく素敵な公園なのでトイレがあれば最高という親御さん方からの声。

②仙台の「子供交通公園」を見学することがあり、信号機や踏切などの交通ルールを勉強しながら自転車や三輪車などで遊べ、芝生では家族がお弁当を食べながら見守る姿に感動。廃校になった地元の自動車学校のコースを活用できたらと思う私でした。

菅原（すがわら）　礼子（れいこ）さん
（築館）

宿泊業を通して思うこと

宿泊事業に携わるものとして、新型コロナ感染拡大に伴う各種助成事業などのご支援を賜り、この場をお借りして感謝御礼申し上げます。今から20年前、当時26歳で若柳にビジネスホテルを開業し、多くの方々に支えられながら現在に至ります。宿泊客の多くは、仕事やスポーツ関係、観光などで訪れる地域外の方々です。宿の仕事は、宿泊を通し、地域と地域外を結ぶことだと思います。最近、仕事やプロジェクトで、他の地域から来た若い方々と接する機会に恵まれ、様々な考え、柔軟な発想、自由な生き方をしていて、大変刺激になります。これからも、他の地域からの若者達と一緒に、宿泊を通し人と地域を結び、新しいことにチャレンジして参りたいです。

阿部（あべ）　功（いさお）さん
（若柳）

あとがき

秀峰栗駒山の駒姿が一段と映える晩秋。赤トンボ、イナゴがめっきり少なく感じる今年の秋。９月定例議会も終了し、提案された内容をはじめ各議員の考え方を当局に詳しく質問、質疑し、その回答を議会だよりを通じて皆さんに報告する大切な広報誌です。

これまでも読みやすく、わかりやすく、親しみやすい議会だよりの発行に努めてきましたが、これからも喜んで読んでもらえるよう、委員一丸となって編集していきます。

鹿野　芳幸

発行責任者
議　長　佐藤　千昭

広報編集調査特別委員会
委員長　三塚　東
副委員長　菅原　麻紀
委　員　鹿野　芳幸
委　員　澤邉　幸浩
委　員　小野　久一
委　員　菊地　広志
委　員　佐藤　悟
委　員　三浦　善浩
委　員　菅原　勇喜